

## 高すぎる国保料の引き下げを

# えっ! 1万5千円も値上げ?

ひどすぎます!  
保険料の引き上げ

9万2千円 → 10万7千円

(岡山市平成28年度決算額)

(岡山県試算額)

岡山県が、来年からの国民健康保険の「都道府県単位化」になった場合の保険料の試算結果を公表しました。実に、1人当たり15,000円以上の値上げになるとのことです。

さらに、岡山市は、今回の「都道府県単位化」を契機に10年間続けてきた「法定外繰り入れ」を止めて、保険料の値上げをたくらんでいます。

そもそも、国保料がこんなに高くなったのは、国が「税金」の投入を半分以下に引き下げたことが原因です。

岡山市の役割は、国に対して、減らした「税金」分を元に戻すよう強く働き掛けることと、それができない間は、岡山市が引き続きそれをカバーすることです。

「高すぎて払えない」国民健康保険料が原因で滞納が増えたり、正規の保険証が取り上げられた世帯が増えているのに、保険料の値上げなど言語道断です。

国民健康保険制度は、日本が海外に誇るべき「国民皆保険」の土台の制度です。これは絶対に守らなくてはなりません。

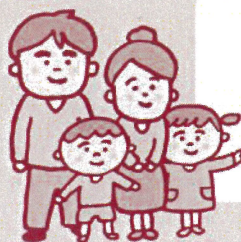
## 基金残高 35億800万円

岡山市の国保会計は改善されて、基金残高は35億と800万円。値上げするなんてダメ市長。高すぎるんだから、引き下げでしょう。

35億  
と800万円



## そもそも、国保料 なんで高いの?



所得 **200万円** の世帯

(サラリーマンなら年収約360万円)

大人2人、子ども2人

サラリーマンなどの

健康保険なら

18万円

国保は!

36万円

国が国保への負担を50%から  
25%に引き下げたから